

「人権かるた」活用の手引き

この「人権かるた」には、かるたの言葉から身近な人権問題に気づき、気づきをもとにした自らの行動を通して、周りの人と温かな人間関係をつくってほしいという願いがあります。「人権かるた」を使って「かるた会」を行い、多くの人に「人権」を身近に感じてほしいと思っています。下記に「人権かるた」を活用していただくための留意点を掲げましたのでよろしくお願ひします。

【「人権かるた」取りをするときに、あらかじめ考えていただきたいこと】

- 1 参加者全員が楽しみながら「かるた取り」ができるようにしましょう。
- 2 取った枚数を競うより、「どの言葉が心に残ったか」を大切に進めましょう。
- 3 「人権かるた」の言葉を味わうために、かるた取りを始める前に、裏面にある「読み札一覧」表をグループごと（できたら個人）に配っておくとふりかえりのときに役立ちます。
- 4 下の【ルール】をあらかじめ確認し、心温まる場面が見られた場合には、その様子を紹介しましょう。
- 5 終了したら、みんなで「頑張った姿」「いいなと思った姿」を発表し合うことを参加者に確認しておきましょう。
- 6 終了後、「もう1回やろう」という気持ちになれるような雰囲気づくりをしていきましょう。

【かるた取りのルール（例）】

- 1 手はひざの上もしくは床の上に置きます。
全員がその状態になったら、読み手が読み始めます。
- 2 「を」の札は、「を 人権を守る決意を 語り合おう」のように、「を」と言ってから、札を読みましょう。
- 3 お手つきは1回休みにします。
- 4 同時に札に手をついたときは、年少者が優先、同じ学年なら枚数の少ない方、それも同じならジャンケンで負けた方がかるたを取るようになります。
- 5 札が見つからなかった場合には、そのまま次へ進みます。後で見つかったら札を裏返しておきましょう。
- 6 取り終わったら、札の枚数を一応数えますが、順位はつけません。
- 7 取り終わったら、自分の取った札や読み札をながめて、どの札が心に残ったか振り返ってみましょう。
- 8 グループ全員の札を見て、それぞれの言葉のよさや共感できる言葉を話し合ひましょう。

人権教育推進のための調査研究委員会

（平成20年度委員会構成...国立信州高遠青少年自然の家・伊那教育事務所・飯田教育事務所・松本教育事務所・伊那市伊那公民館・諏訪市教育委員会生涯学習課）

問い合わせ 国立信州高遠青少年自然の家（担当：松村・藤森）

TEL:0265-96-2527 FAX:0265-96-2151 E-mail:takato@niye.go.jp

人権かるた 読み札一覧

五十音	読み札	作者
あ	ありがとう みんな笑顔に なる言葉	小学1年生
い	いやがらせ されて気づいた 相手のいたみ	中学2年生
う	うれしいな ドアをおさえる あなたの手	小学6年生
え	笑顔はね みんなの心を つなぎます	小学6年生
お	お年寄り 今度はぼくが やさしくしたい	小学5年生
か	かざらずに 自分らしく 生きていく	中学1年生
き	教室の 一人ぼっちを なくそうよ	中学1年生
く	くじけそう 仲間といっしょに がんばれた	小学5年生
け	敬老に 孫から届く メッセージ	一般
こ	困ったら お互い様だよ 助け合い	中学1年生
さ	さあどうぞ ゆずりゆずられ ハッピーデー	小学5年生
し	白いつえ 教えてあげる 点字道	小学5年生
す	すぐそばに 助けてくれる 人がいる	中学2年生
せ	世界中 手をつないだら 平和の輪	小学5年生
そ	それいいね 人の意見も 大切に	中学3年生
た	大切に 自分の名前 一人だけ	小学4年生
ち	聴導犬 耳の代わりに がんばっている	中学3年生
つ	伝えよう 心あたたまる 感謝の気持ち	一般
て	手伝うよ 心がかよう 手が動く	一般
と	友だちと 並んで歩く 帰り道	小学5年生
な	仲間って 一生ものの 宝物	小学5年生
に	人間は やさしい心 持っている	小学5年生
ぬ	ぬかされても お先にどうぞ ゆずりあい	小学5年生
ね	ねえちょっと いじめなんかして 楽しいの？	小学5年生
の	野の花の 美しき姿 それぞれに	一般
は	話そうよ やさしい言葉で みな笑顔	一般
ひ	人はみな 言葉がちがえど 同じ人	中学3年生
ふ	ふと気づく 人のやさしさ 思いやり	高校2年生
へ	偏見を なくす努力が 社会の宝	一般
ほ	ほっとする やさしい言葉と きれいな言葉	一般
ま	負けないで 君の笑顔が 応援団	小学3年生
み	みんなとは ちがっていいよ あたりまえ	小学4年生
む	胸のうち 話して楽に なる心	小学4年生
め	メールよりも 会って伝える 感謝の気持ち	一般
も	もう一度 君のところへ ありがとう	小学4年生
や	やめようよ 勇気を出して 言ってみよう	小学3年生
ゆ	ゆずり合う 心がつくる 明るい社会	小学5年生
よ	よく話し いつも仲よし 家族の輪	小学4年生
ら	らんぼうな 言葉は自分も きずつける	小学2年生
り	理解しよう 人の心の いたみをね	小学4年生
る	ルールには ひとつひとつに 意味がある	中学生
れ	連絡を 取り合い家族は いつでもいっしょ	一般
ろ	論より実践 人権を守る	一般
わ	輪のように みんなの心 つなごうよ	小学6年生
を	人権を 守る決意を 語り合おう	一般
ん	ん いいよ うなづく君の あたたかさ	一般